



ニガナ 黄色い舌状花が5個あり、葉は細長くて茎を抱く。



ケイヌピエ 互生状に枝分かれしてできる小穂に長い芒が生える。



ナガハグサオ 茎が滑らかで、全体がオオスズメノカタビラより少し小型。



タチヌノフグリ 青いごく小さい花が咲き、玉が2つ並んだ実がつく。



カモジグサ 垂れ下った茎から小穂が交互に開き、紫褐色の芒が出る。



ミゾイチゴツナギ 弓なりの茎から長い枝が垂れ下がり、ざらつく。



ノビル 長い茎先に淡紅紫色の花を数個つける。



アオカモジグサ カモジグサに似ているが、小穂は緑色で、ばらけない。



トボシガラ 垂れ下がった茎から小穂があまり離れずにつく。



ギシギシ（左）の葉は基部が丸い。スイバ（右）の葉は基部が鋸形で茎を抱き、ギシギシより早く咲く。



スズメノカタビラ 花序の枝は1, 2本ずつ出る。



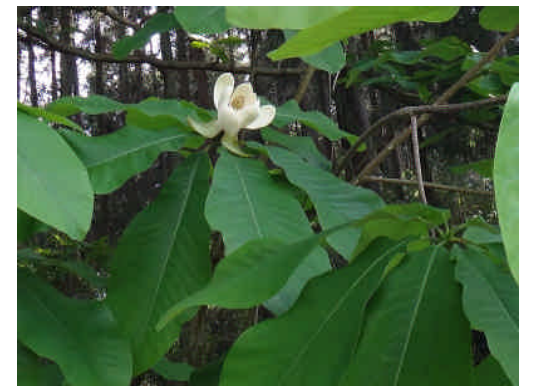
カモガヤ 扁平な淡い白緑色の小穂が密集し、多量の花粉をまき散らす。



アレチギシギシ 枝が横に張りだし、葉は縁が波打ち、花はまばら。



オオスズメノカタビラ 花序の枝は4~6本あって半輪生する。茎が少しざらつく。



ホオノキ 葉は靴より大きく、直径約15センチの白い花が咲く。